

記者発表資料
令和5年12月27日
北部土木事務所 河川砂防第二班 担当：立花、奥寺
電話：0229-91-0747 nh-dbkks2@pref.miyagi.lg.jp
土木部河川課 河川整備班 担当：川村、狩野
電話：022-211-3174 kasen-ka@pref.miyagi.lg.jp

名蓋川の本格的な復旧に向けて、農業施設の移設工事に着手します

名蓋川の災害復旧工事については、被災した箇所を元に戻す原形復旧のみならず、再度災害防止を図るため、被災していない箇所も含めて改良復旧を行う「災害復旧助成事業」を活用し、多田川合流点から国道347号までの4.1キロメートル区間を、昨年7月の大雨と同程度の洪水に対応できるように、河道拡幅や堤防嵩上げを行うこととしております。

今回着手する工事は、河道拡幅や堤防嵩上げを行う本復旧工事に先立ち、隣接する農地の耕作が支障なく行えるよう、農道やパイプラインなどの農業施設を移設するもので、3工区に分割して実施します。

なお、本復旧工事については、令和6年5月から着手する予定です。

【今回工事概要】

工事名：名蓋川災害復旧附帯工事（農業施設）

工事期間：令和6年1月上旬から令和6年4月下旬まで（予定）

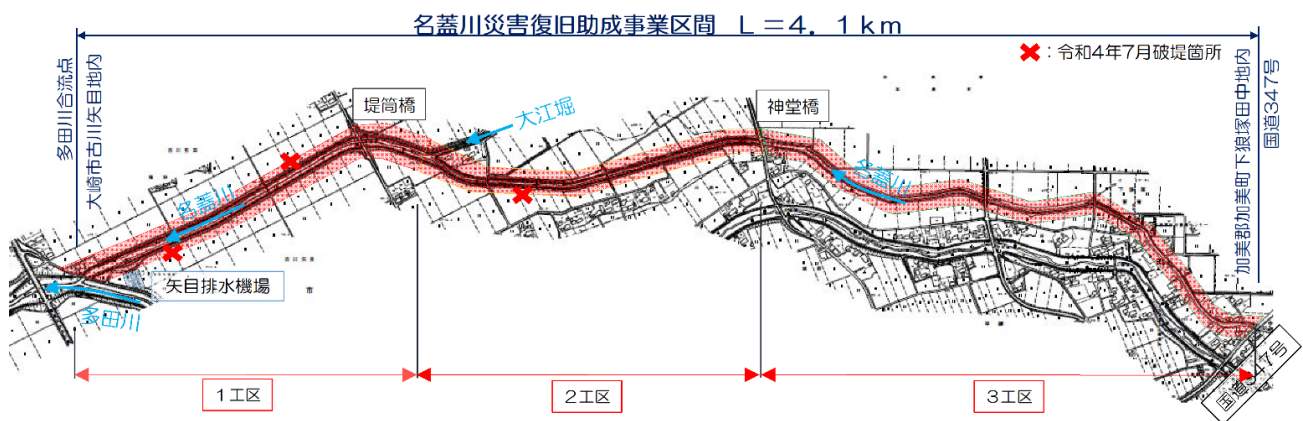
【災害復旧概要】

河川名：一級河川鳴瀬川水系名蓋川

事業箇所：下流側）大崎市古川矢目地内

上流側）加美郡加美町下狼塚田中地内

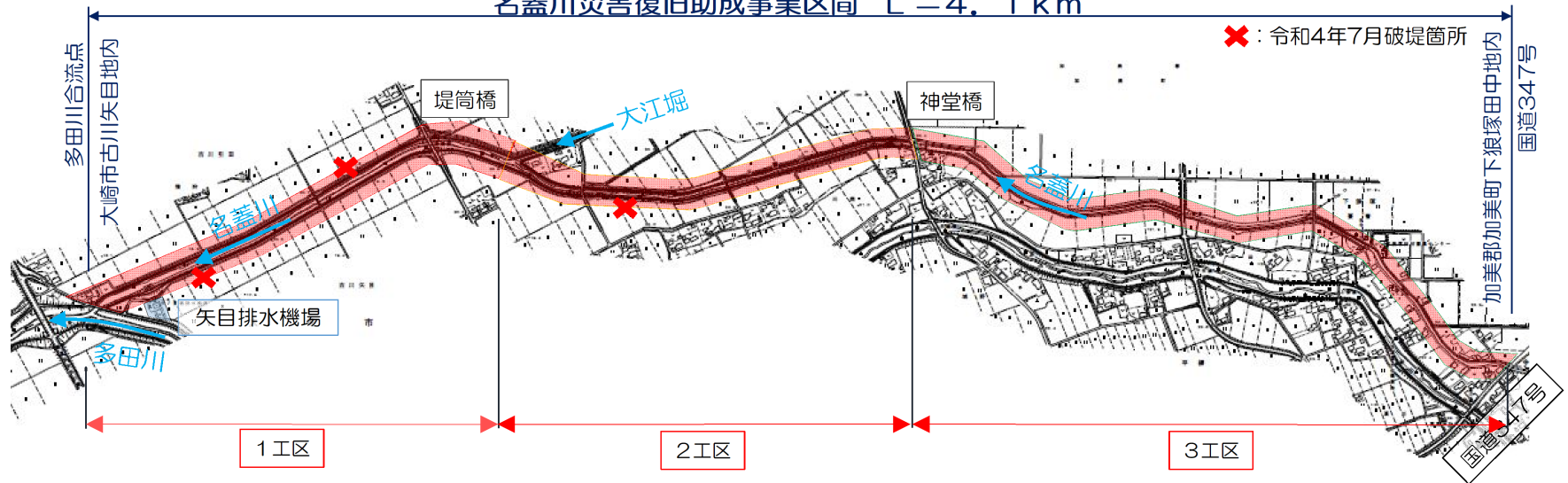
主な工種：築堤盛土工、護岸工、堤防天端舗装工



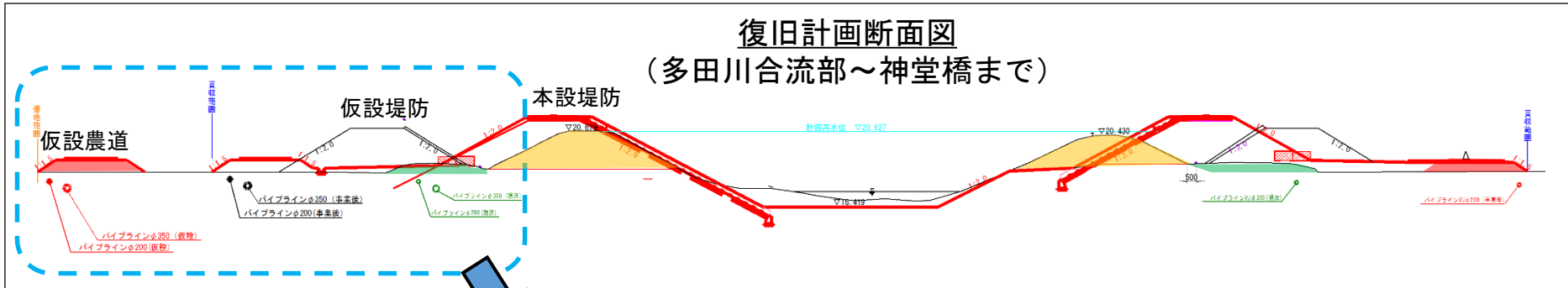
※名蓋川の進捗状況の情報発信として「名蓋川復旧だより」を北部土木事務所ホームページに掲載しています。<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-dbk/>

※取材等の問合せにつきましては、上記の北部土木事務所担当までご連絡願います。

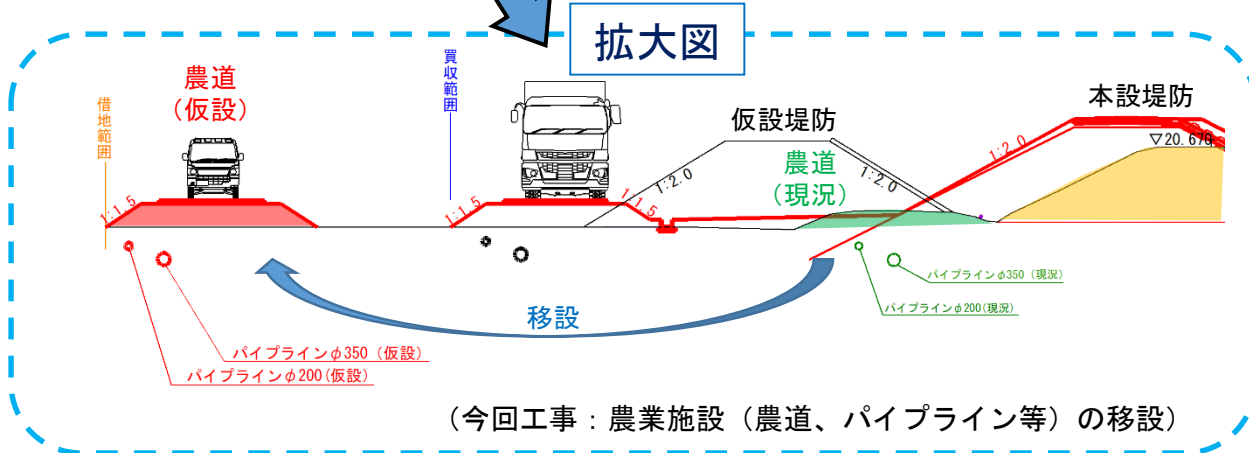
名蓋川災害復旧助成事業区間 L = 4.1 km



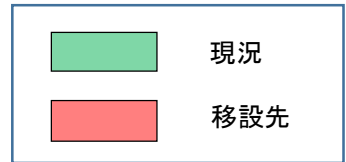
復旧計画断面図
(多田川合流部～神堂橋まで)



拡大図



【凡例】



※堤防の本復旧工事については、令和6年5月から着手する予定です

(今回工事：農業施設（農道、パイプライン等）の移設)